

国 総 公 第 1 6 4 号
令 和 4 年 2 月 1 0 日

別紙—1 宛先人 宛

国 土 交 通 省 総 合 政 策 局
公 共 事 業 企 画 調 整 課 長
(公 印 省 略)

「燃費基準達成建設機械の認定に関する規程」の改正について

「燃費基準達成建設機械の認定に関する規程」は、二酸化炭素排出低減に資する燃費基準達成建設機械の普及促進を図るとともに、燃費性能の優れた建設機械や建設施工に関する建設業者による自発的な活動の実施を促進し、地球環境保全に寄与することを目的として、2013年4月に認定制度を開始しました。

このたび、2021年3月に開催した「建設施工の地球温暖化対策検討分科会」における、審議結果を受け、以下について規程を改正します。

- ① 油圧ショベル、ブルドーザ、ホイールローダの2030年基準値を新たに策定
- ② ホイールクレーンの最大吊り荷重区分を50 t以上79 t未満から50 t以上150 t未満に拡大
- ③ 規程に基づく届出書等の様式中で求められている押印を省略化

つきましては、燃費性能の優れた建設機械の普及を図るため、貴会傘下会員に対する周知をお願い致します。

(別紙－１)

一般社団法人 日本建設機械施工協会会長

一般社団法人 日本建設業連合会会長

一般社団法人 全国クレーン建設業協会会長

一般社団法人 全国中小建設業協会会長

一般社団法人 日本建設機械レンタル協会会長

一般社団法人 日本基礎建設協会会長

一般社団法人 林業機械化協会会長

一般社団法人 日本機械土工協会会長

一般社団法人 全国建設業協会会長

一般社団法人 日本建設機械工業会会長

令和4年2月10日

総合政策局公共事業企画調整課

「燃費基準達成建設機械の認定に関する規程」の改正について ～次期燃費基準値（2030年基準値）の策定等～

国土交通省では2021年3月に、「建設施工の地球温暖化対策検討分科会」を開催し、油圧ショベル、ブルドーザ、ホイールローダの次期燃費基準値等について検討を行いました。その結果を踏まえ、「燃費基準達成建設機械の認定に関する規程」について改正を行いましたのでお知らせします。

国土交通省では、2013年に「燃費基準達成建設機械の認定に関する規程」を定め、この規程に基づき国土交通省が燃費基準値を達成した建設機械の認定制度を運用してきました。

このたび油圧ショベル、ブルドーザ、ホイールローダの次期燃費基準値を定めました。また、この追加に伴い、「燃費基準達成建設機械の認定に関する規程」についても改正を行いました。加えて、「経済財政運営と改革の基本方針2020」（令和2年7月17日閣議決定）により、行政手続における押印を原則不要とする方針が示されたことを受け、「燃費基準達成建設機械の認定に関する規程」に基づく届出書等の様式中で求められている押印を省略することとしました。

認定制度の詳細については、別紙及び国土交通省のホームページへ掲載しています。

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/constplan/sosei_constplan_tk_000005.html

【燃費基準達成建設機械の認定制度について】

目的：建設機械から排出されるCO₂の削減

概要：燃費性能の優れた建設機械の認定を行い、燃費基準達成建設機械の普及促進を図るとともに、建設機械メーカー及び建設業者による自発的な活動の実施を促進するもの。

(問い合わせ先)

国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課 吉永、守田

TEL：03-5253-8111（内線24514、24554） 03-5253-8271（直通）

FAX：03-5253-1551

目的：建設機械から排出されるCO₂の削減

対象：次の1、2を同時に満たすもの

1. オフロード法排出ガス2014年基準等に適合するもの。
2. 燃費基準を達成する油圧ショベル・ホイールローダ・ブルドーザ・ホイールクレーン

概要：燃費性能の優れた建設機械の認定を行い、燃費基準達成建設機械の普及促進を図るとともに、建設機械メーカー及び建設業者による自発的な活動の実施を促進するもの。

■認定制度の対象とする建設機械

CO₂排出寄与率の高い、以下4機種(建機全体の約75%)を燃費基準の対象とする。
(ホイールクレーンについては、令和4年4月より認定開始)

- ・油圧ショベル(0.085m³以上1.7m³未満)
- ・ブルドーザ(19kW以上300kW未満)
- ・ホイールローダ(40kW以上230kW未満)
- ・ホイールクレーン(最大吊り荷重4.9ton以上150ton未満)

■燃料消費量評価値の測定方法

上記4機種の測定方法はJCMAS※試験(それぞれJCMAS H020(油圧ショベル)、JCMAS H021(ブルドーザ)、JCMAS H022(ホイールローダ)、JCMAS H023(ホイールクレーン))によるものとする。

※JCMASとは、国家規格であるJISを補完するものとして、一般社団法人日本建設機械施工協会が定める建設機械分野における団体規格。

【参考】

JCMAS H020(油圧ショベル) : http://www.jcmanet.or.jp/jcmanet/pdf/H020_2010.pdf

JCMAS H021(ブルドーザ) : http://www.jcmanet.or.jp/jcmanet/pdf/H021_2010.pdf

JCMAS H022(ホイールローダ) : http://www.jcmanet.or.jp/jcmanet/pdf/H022_2010.pdf

JCMAS H023(ホイールクレーン) : <http://www.jcmanet.or.jp/wp-content/uploads/2016/09/c22d4020b523857f56b0c95361428015.pdf>

■燃費基準値の設定

●油圧ショベル

標準バケット山積容量 (m³)	2020年燃費基準値 (kg/標準動作)	2020年燃費基準値を 0.85で除した値 (kg/標準動作)	2030年燃費基準値 (kg/標準動作)
0.085 以上 0.105 未満	2.0	2.4	-
0.105 以上 0.130 未満	2.1	2.5	-
0.130 以上 0.150 未満	2.6	3.1	-
0.150 以上 0.200 未満	2.8	3.3	-
0.200 以上 0.25 未満	3.2	3.8	-
0.25 以上 0.36 未満	4.3	5.1	4.03
0.36 以上 0.47 未満	6.4	7.5	6.21
0.47 以上 0.55 未満	6.9	8.1	6.21
0.55 以上 0.70 未満	9.2	10.8	8.10
0.70 以上 0.90 未満	10.8	12.7	9.29
0.90 以上 1.05 未満	13.9	16.4	10.70
1.05 以上 1.30 未満	13.9	16.4	12.09
1.3 以上 1.70 未満	19.9	23.4	15.72

●ブルドーザ

定格出力※ (KW)	2020年燃費基準値 (g/KWh)	2020年燃費基準値を 0.85で除した値 (g/KWh)	2030年燃費基準値 (g/KWh)
19 以上 75 未満	568	668	511
75 以上 170 未満	530	624	466
170 以上 300 未満	508	598	437

●ホイールローダ

定格出力※ (KW)	2020年燃費基準値 (g/t)	2020年燃費基準値を 0.85で除した値 (g/t)	2030年燃費基準値 (g/t)
40 以上 75 未満	21.3	25.1	23.0
75 以上 110 未満	21.3	25.1	18.1
110 以上 230 未満	27.9	32.8	23.7

●ホイールクレーン(令和4年4月より認定開始)

最大吊り荷重(ton)	2020年燃費基準値 (kg/ton)	2020年燃費基準値を 0.85で除した値 (kg/ton)	-
4.9 以上 15 未満	3.05	3.59	-
15 以上 25 未満	4.73	5.56	-
25 以上 50 未満	4.73	5.56	-
50 以上 150 未満	8.19	9.64	-

■燃費基準達成状況に応じた☆の設定

燃費基準を達成した建設機械の認定を行い、燃費基準の達成状況に応じて☆☆☆☆と☆☆☆及び☆☆を設定する。

☆の認定	2030年燃費基準達成率 100%以上	☆☆☆☆
	2020年燃費基準達成率 100%以上	☆☆☆
	2020年燃費基準達成率 85%以上	☆☆



▲2020年燃費基準達成
建設機械認定ラベル



▲2020年燃費基準85%達成
建設機械認定ラベル



▲2030年燃費基準達成
建設機械認定ラベル

※2030年燃費基準値による認定は令和9年4月より開始

■押印の省略

「経済財政運営と改革の基本方針2020」(令和2年7月17日閣議決定)により、行政手続における押印を原則不要とする方針が示されたことを受け、「燃費基準達成建設機械の認定に関する規程」に基づく届出書等の様式中で求めている押印を省略する。